

閉会挨拶

梶谷 文彦

医療技術産業戦略コンソーシアム 議長
川崎医療福祉大学特任教授、岡山大学特命教授



METISの共同議長をしております梶谷でございます。一言ご挨拶をさせていただきます。

本日はちょうど大学入試センター試験の最中で、大変お忙しい中ご参加いただき、本当にありがとうございました。非常に意義深いフォーラムだったと思います。皆様も貴重な情報をたくさん得られたのではないかと思います。

プログラムコーディネーターを務めていただきました岩本先生、そして講演者・パネリストとしてご参加いただきました遠藤先生・齋藤先生・田中先生・高橋先生、本当にありがとうございました。パネルディスカッションのコーディネーターの読売新聞編集委員の前野氏には、毎年のことながら素晴らしい進行をしていただきました。色々なお話を引き出して、日頃聴けない有意義な内容を分かりやすくお示しいただけたように思います。

まさに今は高齢化の時代です。今日のお話を聞いて驚いたのですが、我々の疾患の主訴の中で今日のテーマである「骨」とその周辺組織を原因にする痛みが随分多いのですね。骨粗鬆症はもちろんのこと、変形性膝関節症、更に少しお話にでしたが「骨」の親戚筋に当たります「菌」の病気も我々にとって非常に重要なターゲットであると思います。

将来、健康で快適な人生を送るためには、このような病気を未然に防ぐということが大事です。それから、それをそれぞれの人に応じて治療していく必要があります。この分野

は、私が医学部生時代に受けた整形の講義の内容とは大きく変わっており、医療機器等の技術も随分進歩しております。今後、一層進歩すると思いますので、皆様もそれぞれの専門家に色々相談にのっていただき、適切な予防・最適な治療を受けていただければと思います。

荻野会長も紹介されましたMETIS（医療技術産業戦略コンソーシアム）は、産官学（このうちの「官」は内閣府、厚生労働省、経済産業省、文部科学省で、「学」は大学、研究機関や医療機関を含みます）が共同して国民の皆様にとって必要な医療機器の開発や普及促進、そして迅速な医療の場への供給のために様々な活動しております。

これからの日本の明るくて素晴らしい医療を実現するためにMETISも頑張っておりますが、皆様のご協力、応援がなければ決してうまくいきません。どうぞよろしく申し上げます。本日はありがとうございました。